第一回脳表現型の分子メカニズム研究会プログラム

開催場所: 大阪大学医学部学友会館・医療情報センター 銀杏会館 3F 会議室B

(アクセス: http://www.ichou.or.jp/access/access.html)

開催日: 平成 22 年 10 月 23 日 (土)

1.	09:00	開会のあいさつ 橋本亮太
2.	09:05	「ヒト脳表現型コンソーシアムについて」
		大阪大学連合小児発達研究科 橋本亮太
3.	09:30	「ヒト脳表現型と遺伝子」
		藤田保健衛生大学精神医学教室 池田匡志
4.	10:00	「成長円錐機能を支配する分子群とその役割」
T .	10.00	新潟大学医歯学系分子細胞機能学 五十嵐道弘
5.	10:30	コーヒーブレイク
6.	11:00	「DISC1 結合タンパクのヒト脳における役割」
0.	11.00	名古屋大学医学系研究科 坪井大輔
_		
7.	11:30	「CD47-SIRP□系の機能とヒト遺伝子多型」
		群馬大学生体調節研究所バイオシグナル分野 大西浩史
5.	12:00	昼食
6.	13:00	「脊椎動物特異的経シナプス分子"Netrin-G/NGL"の獲得と高次脳機能の発達」
		理化学研究所脳科学総合研究センター行動遺伝学技術開発チーム 糸原重美
7.	13:30	「統合失調症における言語流暢性の障害」
		福島大学人間発達文化学類(住吉チカ
8.	14:00	「精神疾患の発症に関わる遺伝子×環境相互作用の解析:神経ペプチド PACAP
0.	11.00	欠損マウスからの知見 大阪大学薬学研究科 橋本均
0	14:30	コーヒーブレイク
		• •
10.	15:00	「神経細胞の形態を制御する RhoGAP 分子と統合失調症との関連性の解析」
		東京大学医科学研究所癌細胞シグナル分野 中澤敬信
11.	15:30	「精神疾患の脳内メカニズム」
		東京大学医学研究科精神医学教室 垣内千尋

*各演者の方々は、発表 20 分、ディスカッション 10 分でお願いいたします。発表はスライドプロジェクターを用いてパワーポイントでお願いいたします。PCの方はコンピューターを用意いたしますので USB 等でデータをお持ちください。MAC の方またはご希望される方は、ご自身のコンピューターをご用意お願いいたします。

藤田保健衛生大学総合医科学研究所 システム医科学研究部門 宮川剛

12.16:00 「マウスとヒトの脳表現型: CAMKII と SHN 遺伝子」

お問い合わせ先:

脳表現型の分子メカニズム研究会事務局 大阪大学大学院大阪大学・金沢大学・浜松医科大学 連合小児発達学研究科附属子どものこころの 分子統御機構研究センター

Tel: 06-6879-3074 Fax: 06-6879-3059 E-mail: <u>hashimor@psy.med.osaka-u.ac.jp</u> 橋本亮太